



日々の子どもの姿をお届けする
都台こども園・にこにこ園 園通信

あそぶ

2023年12月28日(木)

NO.52

クラスごとに様々な素材で工夫したクリスマスの衣装を身に着け、異年齢で楽しいクリスマスを過ごしました。



みんなでクリスマスのダンスも楽しみました。



10月のハロウインは、園内は仮装パーティーです。

行事を通しての 子ども達の育ち

二期期は、沢山の楽しい行事を通して、一人ひとりの様々な成長を感じることが出来ました。コロナ禍が明け、従来の行事の見直しを進めながら、園内で行事の意味や行事を通して育てていきたい子どもの姿を話し合ってきました。

年間の保育の流れは、大きな行事を見通しながらも、行事ありきではなく、日々の楽しい遊びの延長に行事があります。「子ども達が創る」行事を意識して、出来栄えばかりにとらわれず、子ども達の興味、関心の方向を捉えつつ、「やりたい気持ち」を大切にしています。また、可能な範囲で子ども達の思いが実現できるよう、保育のねらいを軸に工夫を重ねています。また、行事は子どもの成長には欠かせないものです。保護者や地域の方々には自分達が見たことを見てもらうという関係性の中で、子ども達は自信をつけ、ぐんと成長します。様々な行事に見せる子どもの姿は、保護者の皆様に長いスパンで子どもの成長を見守って頂く機会となっているように感じます。「みんなで楽しむ」を合言葉に、これからも子ども達の笑顔いっぱい溢れる行事を目指していきます。





運動会は、みんなで協力することを学び、秋の遠足は、クラスがひとつになり大好きなお友達と遊びを満喫しました。



4,5歳は、バス遠足で神戸どうぶつ王国に出かけ、ハシビロコウに感動した5歳さんは、ハシビロコウと家を再現しました。



11月は、挑戦した山のぼりを48人で思い思いに表現したり、4歳児は設計図を作成、食べたいお菓子がいっぱいのお家を創りました。



5歳児が音楽会で初めて鍵盤や楽器に触れました。音楽会後は、他学年に丁寧教えてあげる姿も見られました。

